

外部電源式アイドルストップ冷暖房装置を 搭載し、環境負荷の低減と 乗務員の快適性を確保

富士運輸株式会社

住所：奈良県奈良市北之庄町470番地の1
TEL：0742-61-7010
代表者：松岡弘晃
設立：1978（昭和53）年4月
従業員数：500名
保有台数：440台
ホームページ
<http://www.fujitransport.com/>



「環境対策への積極的な取り組みは、“優秀な人材”を採用する際の大きなアピールポイントになります」とメリットを強調する松岡弘晃代表取締役社長。

物流市場の多様化が進む中、創業以来30年を超える経験と実績で荷主企業の幅広いニーズに応じてきた富士運輸株式会社。多彩な荷物に対応できるよう車種を豊富にそろえると同時に、安全性向上と効率化を図るため、追突被害を軽減するPCS（プリクラッシュセーフティ）[追突被害軽減ブレーキシステム]※や、デジタルタコグラフ、ドライブレコーダーを搭載。ドライバーを守るとともに、万の際に起こりうる到着遅延や商品の破損を撲滅することで、お客様満足度を向上させている。

また同社では、事業拡大の重要な要素として“優秀な人材確保”を掲げており、“働きたくなる”業務環境の整備を積極的に推進している。その一環として採用したのが、実証試験段階から参加してきた『外部電源式アイドルストップ冷暖房装置』だ。

給電スタンドから電力を供給し、駐車時にアイドリングをせずに冷暖房が行える同システムは、振動のない静かな室内を実現するとともに、CO2排出量を低減、さらに燃料費も大幅に削減した。

「装置を導入した結果、CO2排出抑制効果は顕著ですね。また乗務員からの評判は上々で、引き続き採用していく予定です」と同システムに期待を寄せる松岡弘晃代表取締役社長。

働きやすい環境を整え、企業のイメージアップにつながる環境対策を徹底することで、優秀な人材を確保する富士運輸株式会社。成長したスタッフ一人ひとりの活躍は、地域や荷主企業からの信頼を一段と確かなものにしていくことだろう。

※“PCS”はトヨタ自動車（株）の登録商標です。

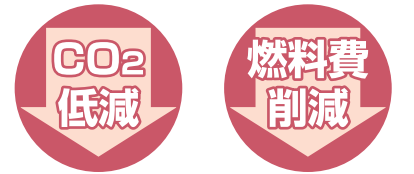
『外部電源式アイドルストップ冷暖房装置』を搭載した日野プロフィア。操作はキャブ内で簡単にできる。



外部電源式アイドルストップ冷暖房装置紹介

新開発!! エンジンかけずに夏は涼しく、
冬は暖か

休憩でも仮眠でも、エコで快適。
外部電源式アイドルストップ冷暖房装置を新発売!!



Point 1

エンジンが止まっているので、CO2の低減と燃料費削減につながります。

Point 2

エンジンが止まっているので、長時間でも静かで快適な休憩ができます。

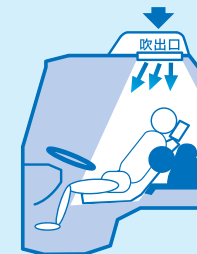


給電スタンドからの電力がエネルギーです

冷房（パッケージクーラー）

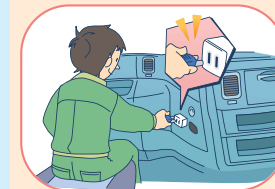
ルーフに設置したクーラーでキャブ内を冷房します。

天井から冷気が出るので、ベッドカーテンを開けていても快適です。



暖房（器具用電源）

キャブ内で100Vが使えます。



セラミックヒーター ホットカーペット

『外部電源式アイドルストップ冷暖房装置』の導入経緯&成果

●導入の経緯／環境対策は、運送事業者として当然の義務であると同時に、競争が激化する物流市場において重要な付加価値のひとつと捉えており、その一環として同システムを採用。

●導入後の成果／CO2排出量および燃料費を大幅に削減。乗務員からは“十分に仮眠や休憩がとれる”、“パソコンやDVDプレーヤーが接続でき、快適なプライベート時間を過ごせる”と上々の評価。

乗務員の快適な業務環境の整備と企業イメージの向上につながり、事業拡大を担う“優秀な人材の確保”に役立つ。



外部電源式クーラーは、簡単なスイッチ操作でON/OFFや風量を調整。

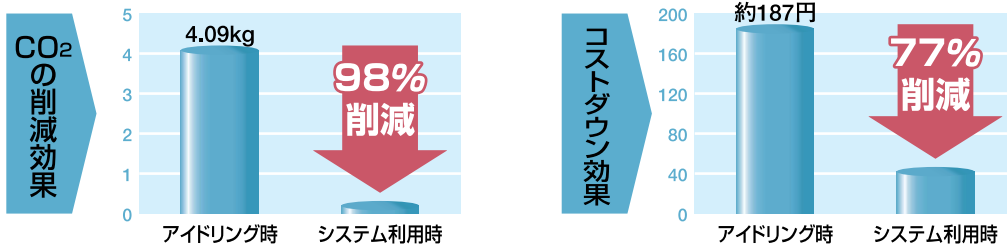
外部電源式アイドルストップ冷暖房装置紹介

■経済効果

給電スタンドを利用し、1日平均6時間、250日アイドルストップすると、大型トラック1台あたり

年間約**6.0トン**のCO₂排出量を削減 年間**17万円**程度のコストダウン

—— 大型トラック1台のアイドルストップ1時間あたりの試算例（実証試験結果より） ——



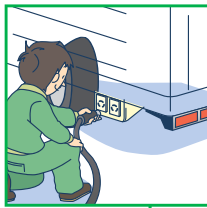
改正省エネ法施行に伴い「**環境志向**」が荷主確保に貢献します

このグラフは、以下の条件をもとに算出しています。

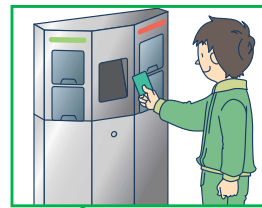
- 車両の冷暖房装置の購入費用は含まれていません。
- アイドル時のCO₂排出量：軽油のCO₂排出係数=2.62[kg-CO₂/ℓ]（環境省「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」ver.1.2：平成19年2月公表より）
- システム利用時のCO₂排出量：一般電気事業者10社のCO₂排出係数=0.425[kg-CO₂/kWh]（電気事業連合会「電気事業における環境行動計画」平成18年9月22日公表より）
- アイドル時のコスト：大型トラックの燃料消費量=1.56ℓ/h（代表的な数値として環境省HPより引用） および軽油単価=120円/ℓ
- システム利用時のコスト：東京電力のキャンペーン価格（40%オフ）
- なお、天候、気温、クーラーの温度設定、車両の整備状況、燃料費の変動等、その他様々な要因により、CO₂削減量やコストダウン効果は変動します。

■ご利用方法

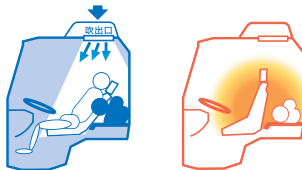
1 車両側に電源ケーブルをつなぐ



2 「利用者認証カード」を給電スタンドに当てて電源ケーブルをつなぐ



3 電力が供給され、キャビンは快適!



ご利用の流れ



詳細は東京電力のウェブサイトでご覧になれます。 <http://www.tepco.co.jp/eco/i-stop/>

■お問い合わせ

ここで使えます!



車両・冷暖房装置に関するお問い合わせ

日野自動車株式会社

〒108-0014 東京都港区芝4丁目11番3号
 〈国内企画部 商品計画室〉TEL:03-3456-8890
 〈部品サービス部 部品室〉TEL:03-3456-8924

本システムに関するお問い合わせ

東京電力株式会社 環境部 社会システムグループ
 〒100-8560 東京都千代田区内幸町1丁目1番3号
 TEL:03-6373-6379・6380

外部電源式アイドルストップ冷暖房装置価格
 (冷房装置+100V電源)

メーカー希望小売価格
 (08年度限定)

210,000円(税込)

- 上記価格は部品代です。別途取付費他の費用が必要となります。
- 他に冷房装置を含まない「100V電源キット」の商品設定もあります。
- 詳細につきましては、お近くの日野自動車地区販売会社までお問い合わせください。